



笑顔いっぱい大北小 みんなで育つ大北小

大北小だより

1月号

平成30年1月9日

練馬区立大泉北小学校

校長 内木 勉

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

心あらたに

校長 内木 勉

明けましておめでとうございます。晴天に恵まれた穏やかな新春を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご家族とともに健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は、本校の教育活動にご支援ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

日々是新（ひびこれあらた） 松下 幸之助（PHP「道をひらく」より）

年があらたまれば心もあらたまる。心があらたまればおめでたい。正月だけがめでたいのではない。心があらたまったとき、それはいつもおめでたい。きのうもきょうも、自然の動きには何ら変わりはない。照る陽、吹く風、みな同じ。それでも心があらたまれば、見るもの聞くものが、みな新しい。年の初めは元日で、一日の始めは朝起きたとき、年の初めがおめでたければ、朝起きたときも同じこと。毎朝、心があらたまれば、毎日がお正月。あらたまった心には、すべてのものが新しく、すべてのものがおめでたい。きのうはきのう、きょうはきょう。きのうの苦勞をきょうまで持ち越すことはない。「一日の苦勞は一日に足れり」というように、きょうはまたきょうの運命がひらける。きのうの分まで背負ってはいられない。毎日が門出である。日々是新なればすなわち日々是好日。素直で謙虚で、しかも創意に富む人は、毎日が明るく、毎日が元気。さあ、みんな元気で、新しい日々を迎えよう。

これは、現在のパナソニック、旧松下電器産業(ナショナル)の創業者であり、伝説的な経営者である「松下幸之助」さんが書かれたものです。新年を迎えた今にぴったりの言葉だと思いませんか。

誰でも年の初めには新たな気持ちになります。意欲もわいてきます。頑張っていこうと決意します。日々の朝に心があらたまれば、前向きな気持ちで毎日を好日（よい日、好ましい日）としていけるのではないのでしょうか。大北小の子どもたちも新しい年の始まりに際し、気持ちを新たに、新しい目標を、子どもたちなりに立てていることと思います。一人一人の新たな気持ちを受け止め、全員で前に進んでいける学校を実現していきたいと思っています。

平成30年は「戌年」です。ワンだふるな年になるように、笑顔あふれる学校、子ども一人一人を大切にできる学校を目指し、教職員一丸となって取り組んでまいります。今年も本校の教育の推進に向けてご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

《戌年あれこれ》

今年が戌年です。戌年に使われている漢字、「戌」には、もともと「滅（ほろぶ）」という意味があります。しかし、この「ほろぶ」は、悪い意味ではありません。戌年の前の酉年は、成長してきた草木が実を結ぶという意味があります。また、戌年の後の亥年は、滅びた後に新たな種子ができるという意味です。新しい生命の始まりを予感させる年とも言えます。つまり、戌年の「ほろぶ」は、実を結んだ草木がいったん枯れ、その後で新しい芽吹きへと生命が繋がっていく、そんな大切なバトンタッチの意味をもっているということになります。

今年が、戌年にあやかり、大泉北小学校の良いところをしっかりと引き継ぎ、ますます発展する年としたいと思っています。子どもたち一人一人が、日々成長し、大きな実をつける「ワンだふるな年」にしていきたいと思います。



学芸会を終えて

1年『ももたろう』

1組担任 大前 敬子

初めての学芸会。約1ヶ月間練習に取り組み、1年生みんなですばらしい劇を作り上げることができました。舞台に出て台詞を言うときだけでなく、舞台そでで元気よく歌ったり、道具の準備や片付けも協力して行ったりと、お客さんに見られていない場面でもとてもよく頑張っていました。なわとびやけん玉は鬼以外の子供達も上手になりました。この学芸会での経験を生かして、これからも様々なことにチャレンジしていきます。

たくさんのご協力と拍手をありがとうございました。

2年『ゆめどろぼうウンパッパ』

2組担任 生方 佳世

歌好き！踊り好き！積極的で動じない学年のカラーが見事に出た学芸会でした。子供たちは堂々と役になり切り、演じることを楽しんだと思います。口形を意識して「ゆっくりはつきり大きな声で」のセリフ練習から始め、徐々に感情を入れた言い方や動作を工夫し、さらに人のせりふや動作に対するリアクションの工夫をしていきました。お互いの場面を見合うことで相乗効果が生まれ、2年生なりにレベルアップしていったと思います。

みんなで創る学芸会って楽しい！役になり切るって面白い！初めて知った2年生は、早くも次回に胸を膨らませています。当日の声援やその後寄せていただいた感想は、子供たちの自信になりました。ありがとうございました。

3年『じゅげむ』

1組担任 星野 勝

学芸会の演目が発表されたときの3年生の反応は「えっ」と思った児童が多くいました。でも、台本を読んで「楽しそう、やってみたい」との声に変わっていきました。落語のおもしろさを損なうことなく、テンポ良く演じることを目標に練習しました。本番はひとりひとりの良さを十分に出せた笑いのある素敵な劇になりました。

学芸会が終わった後にも、別の学年の児童が「じゅげむ、じゅげむ、ごころのすりきれ……」と言っているの様子をたくさん見ました。元気いっぱいな3年生が1つになって、全力で演じた劇だったからでしょう。たくさん応援ありがとうございました。

4年『地球の子どもたちへ』

1組担任 伊藤 裕樹

今回の学芸会を通して、4年生は「人に伝えること」の難しさを学びました。この劇を通して伝えたいメッセージが観客に届くように、それぞれの役をどのように演じればいいのか、言葉を観客に届けるにはどうすればいいのか、上手に演じる友達のいいところを真似しながら、そして、自分たちの練習の動画を見て振り返りながら、全体が1つにまとまっていくことができました。

この劇では合唱も見所の1つだったと思います。特にエンディングの「マザーズ フォレスト」は壮大な盛り上がりの中にも優しさが感じられる歌で、子供たちの力強い歌声が体育館中に響き渡っていました。保護者の皆様方には衣装等でご協力いただきあり

5年『ショー・マスト・ゴー・オン』

4組担任 山川 美帆

「心を一つに。」これは、5年生で決めた劇のテーマであり、学年目標でもありました。どんな係でもどんな役でも、力を合わせて最後まで頑張ろうという思いからです。

今回5年生が挑戦したことは、台詞だけではありませんでした。小道具係の役の子は、実際にリンゴやガラスの靴を作りました。音響係の役の子は、効果音や作曲をし、演奏しました。みんなが、自分の長所を活かしてたくさんの方に挑めました。

自分たちで考え、作り、演じたことは、子供たちのたくさんの成長に繋がりました。これからも最高学年に向けて、「チーム5年生」パワー全開でがんばります。

保護者の皆様、衣装を始めいつも温かく見守ってくださりありがとうございました。今後共、よろしくお願い致します。

6年『魔法をすてたマジョリン』

3組担任 高橋 諒

移動教室が終わり、すぐに学芸会の練習に入った6年生。6年生として学校の中での役割もこなしながら本当に慌ただしい毎日でした。

そんな中でも、休み時間に自主的に集まったり、場面練習でアイデアを出し合ったりと自分たちで作ら上げた学芸会でした。最高学年としてのプレッシャーを感じた子供も居たと思いますが、それをはねのける今までの頑張りや成長を見せることのできた劇だったのではないかと思います。

また、劇だけでなく、学芸会の前日準備や片付けの仕事も立派に行ってくれました。友達の大切さ、学年で団結する素晴らしさ、そして最高学年としての行動、全てを魅せてくれた6年生に感動しました。

最後に保護者の皆様には、当日まで衣装の準備等、ご協力いただきありがとうございました。

1月行事予定表

◎今月の生活目標:学習の用意をきちんとしよう(忘れ物をしない)

みんなで使う物を大切にしよう 進んであいさつしよう

日	月	火	水	木	金	土
12/31	1 元日	2	3	4	5	6
7 冬季休業日終	8 成人の日	9 3学期始業式 4時間授業 安全指導	10 避難訓練 給食始 すっきり生活始 (~17日)	11 B時程	12 ロング「どんどこ焼き集会」 (けやき班遊び)	13 土曜授業公開 道徳授業地区公開講座
14	15 全校朝会 身体計測6年 委員会⑨	16 社会科見学6年 身体計測5年	17 校内書初展始 (~31日) 給食委員会集會 身体計測4年 すっきり生活終	18 身体計測3年	19 B時程 5時間授業 身体計測2年	20 小連合図工展始 (~27日)
21	22 全校朝会 身体計測1年 クラブ⑬	23 マラソン大会 (6、2、4年)	24 保健委員会集會 マラソン大会 (5、1、3年)	25 オリパラ学習5年	26	27 連合書初展始 (~28日)
28 連合書初展終	29 クラブ見学3年	30 マラソン大会予備日	31 マラソン大会予備日 4時間授業 校内書写展終	2/1 節分集會	2/2 新1年保護者会	2/3

マラソン大会に向けて

体育的行事委員会 星野 勝

大泉北小学校では、年間を通して、児童の体力向上に取り組んでいます。児童は、1月10日より、中休みのマラソンタイムや学年で外回りを走る練習が始まります。今年から各学年の走る距離が変わります。低学年600m、中学年1200m、高学年1800mになります。自分のペースを知り、自己の目標に向かって最後まで頑張る力を養うことをねらいにしています。安全にマラソン大会を行うためにも、ご家庭での健康管理もお願いしております。マラソン大会当日は練習してきた成果を発揮できるように、多くの保護者の方の声援をよろしくお願いいたします。

寒い冬ですが

副校長 大野 正人

今年度の冬は、ここ最近にない寒さだったのではないのでしょうか。何十年も前ですが、小学校(練馬区の小学校でした)に児童として通っていた頃、朝礼の時に靴の底から寒さが伝わってきたことを思い出すような寒さでした。暖冬に慣れてしまったのでなおさらこたえたのだと思います。

8日のニュースでは、被災地の成人式の様子が報じられていました。それを見ながら、地震の記憶が薄れていることを感じるとともに、自分の地震への備えも薄れがちだな、と思いました。

様々な事態への備えは、時とともに薄れがちで、喉元過ぎれば…となりがちです。経験から得た教訓や新年の決意も持続させていくことが大切です。

お子さんも、今年のためあてを考えたことと思います。持続させるためには、週ごとの振り返りや励ましの言葉が欠かせません。お子さんの考えたためあてを、学校と家庭で持続していけたらと願っています。

◇4年2組担任の鈴木佳奈子教諭が12月18日から産休に入っております。1月9日より、産休代替教諭として、弘田志緒教諭が着任いたしました。よろしくお願いいたします。